

公開ウェビナー： 欧州の気候市民会議からの学び
～気候市民会議の効果的な地方展開を目指して～

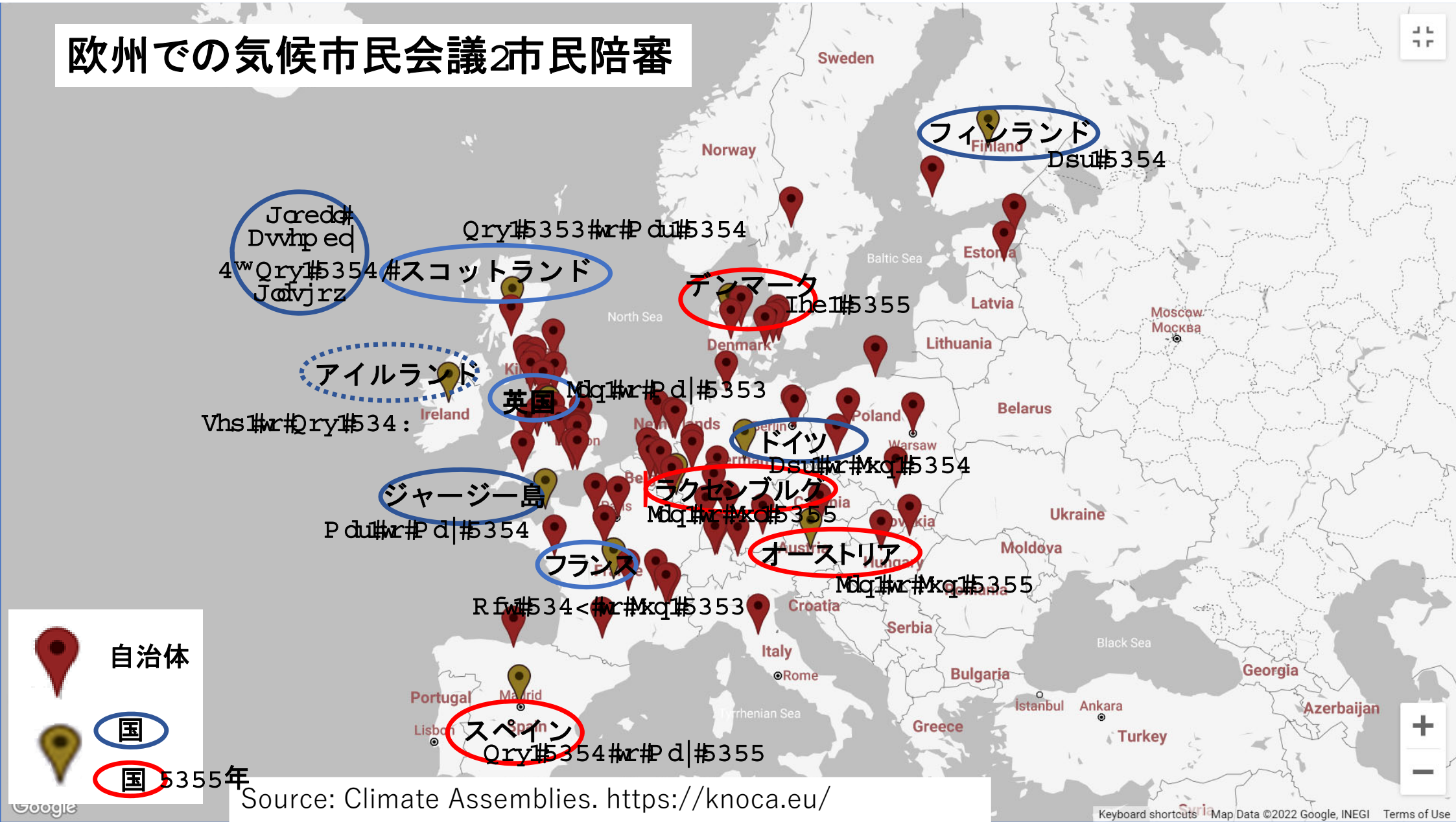
脱炭素社会への取り組みの進展の観点から

甲斐沼 美紀子

地球環境戦略研究機関(IGES) 研究顧問

2023年6月26日(月) 15時～16時半

欧州での気候市民会議と市民陪審



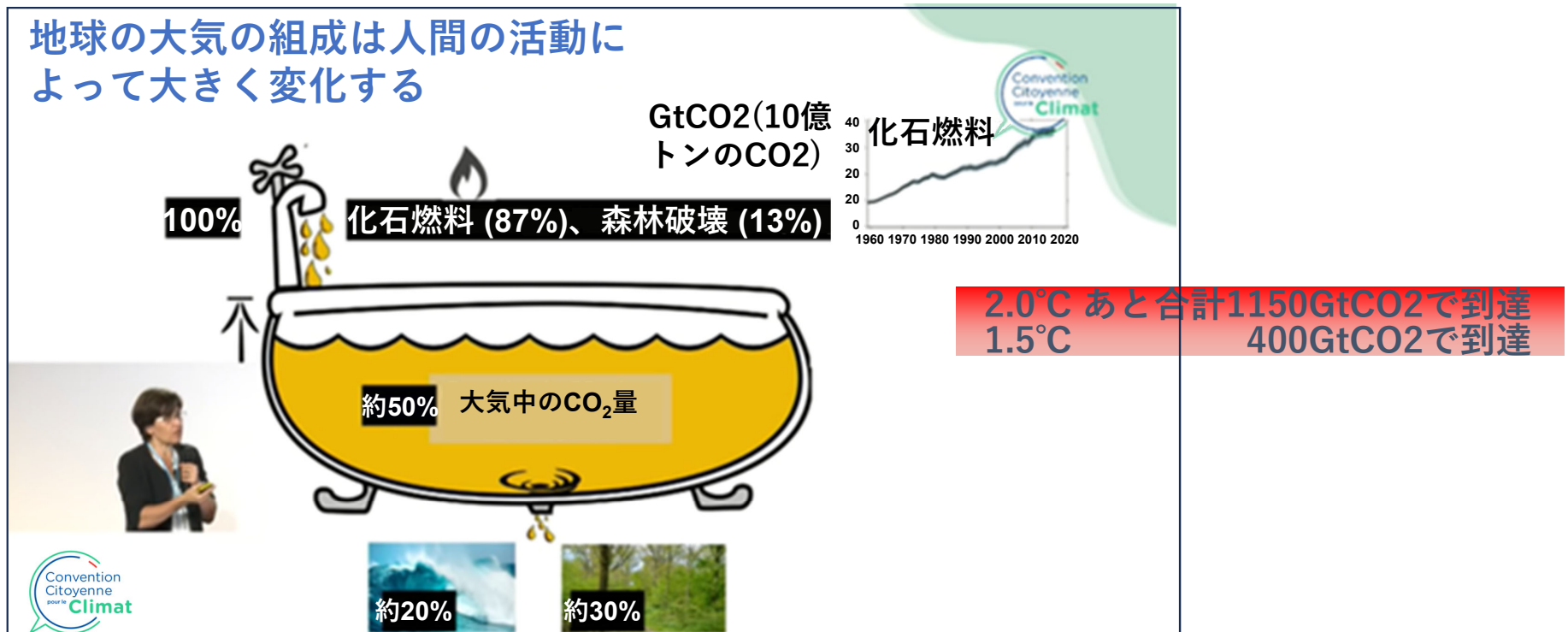
自治体

国

国

Source: Climate Assemblies. <https://knoca.eu/>

あと10-30年で1.5°Cー2°Cの危険なレベルに 気候安定化のためには究極的に排出量を実質ゼロへ



出典：フランス気候市民会議の初日の会合でのValérie Masson-Delmotte教授による温暖化の説明の図。IPCC第6次評価報告書WG1のTable SPM.2の炭素バジェット、西岡秀三博士の発表資料などから作成

気候市民会議のインパクトの例

- 法律制定：フランス気候市民会議の提案を基に「気候・レジリエンス法」が成立。
- 政策への反映：国や自治体で開催された多くの市民会議の提案は政策として検討された。特に、多くの自治体では、提言を基にアクションプランを作成している。
- 参加市民の気候政策への理解：温暖化対策の必要性に関する市民の理解が深まった。会議後も脱炭素化に向けて活動する市民もいる。フランス気候市民会議の参加者は、会議の後にQJR #Ohv#483 |を結成。
- 産業、雇用へのインプット：英国、スコットランド、オックスフォードなどの市民会議では、再エネの推進による新しい産業や雇用づくりなども議論。
- 一般市民の関心：スコットランドでは市民会議の実施の前にプレセッションを行い、一般市民から1000 件以上の提案を受領。
- 報道/広報：英国気候市民会議はBBCなどで放映された。SNSを通じて広く一般に周知しようとしている自治体もある。オックスフォード市民陪審は |Vwhhw#r1fh|、wz lwhu#DlqnhgIqなどで発信。
- 恒久的な市民会議へ：ブリュッセル首都圏地域は市民会議の恒久化を発表。スコットランドは検討中。
- 若者世代、子供（16歳未満）からのインプット：気候若者会議、こども会議（スコットランド）
- コミュニティ会議： ウェールズでのコミュニティレベルでの気候会議
- ネットワーク/普及活動：KNOCA (Knowledge Network on Climate Assembly).

表 1. 気候市民会議の潜在的なインパクト

影響の種類 影響の範囲	手段への影響：物事の仕組み と変化: 政策、行動、実践	概念的な影響：人々の考え方 の変化: 知識、理解、態度	能力構築への影響：行動の変化: スキル開発、能力、自信
政策：公共政策と政治的 意思決定への影響 主要な主体: 政策立案者、 政治家、国会議員、公務 員、諮問機関	・ 気候政策と法律の変更、お よびそれに伴う気候変動対策 ・ 気候変動と気候変動対策に 関する政治的議論/立場の変化	・ 多様な国民の視点に対する 政策立案者の知識と理解の変 化 ・ 政策立案者の理解と態度の 変化 ・ 対策における役割と責任の 明確化	・ 気候政策の提言のための能力 構築 ・ 気候政策への理解と、統合の ための能力開発 ・ 政治的連合、ネットワーク、 または超党派の協力の構築/変更
社会：公共の場での議論 や公共、ビジネス、市民 社会の関与への影響 主要な主体: 公的機関、 メディア、企業、第三セ クター組織	・ 公共の気候変動に対する行 動/行動の変化 ・ メディアの慣行と報道の変 化 ・ 企業や組織における気候変 動に関する政策と慣行の変化	・ 多様な視点に対する主要な 関係者の知識と理解の変化 ・ 気候変動と気候変動対策に 対する主要な関係者の理解と 態度の変化 ・ 気候変動対策における役割 と責任の明確化	・ 新しい形式と伝達方法をサ ポートするメディアの能力構築 ・ 企業および第三セクター組織 内の能力構築 ・ 社会の主要グループが参加で きるようにすることに重点を置 いた能力開発
システムとして: 民主主 義制度とシステム思考へ の影響	・ 民主主義制度/統治形態の変 化 ・ 意思決定とガバナンスに組 み込まれたシステム思考	・ 熟議プロセスに対する理解 の変化 ・ 社会のより基本的な側面に 挑戦するという気候変動に関 する理解の変化 ・ 国民の間での信頼と権限の 感覚の向上	・ 審議プロセスと新しい形態の ガバナンスの利用に重点を置 いた能力開発 ・ システムの観点から気候変動 に対処することに重点を置いた 能力開発

出典 : Demski & Capstick (2022) Impact evaluation framework for climate assemblies. Version 1.0.